

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年7月13日(2017.7.13)

【公開番号】特開2017-70307(P2017-70307A)

【公開日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-015

【出願番号】特願2017-2170(P2017-2170)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 31/711 (2006.01)

A 6 1 K 31/713 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 31/711

A 6 1 K 31/713

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月24日(2017.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

核酸分解酵素耐性を有する核酸分子であって、

前記核酸分子は、一本鎖核酸断片の5'末端又は3'末端のいずれかにヘアピン型DNAを
連結してなり、

前記ヘアピン型DNAは、

5'末端側から3'末端側に向かって順番に連結された以下の(A)～(C)の核酸領域：

(A) 2～5個の任意のヌクレオチドからなる第1核酸領域、

(B) gna又はgnna(ここで、各nは、独立に、g、t、a若しくはc、塩基類似体又は修飾塩基のいずれかである)の塩基配列からなる第2核酸領域、及び

(C) 第1核酸領域に相補的な塩基配列からなる第3核酸領域

において、

(A)の第1核酸領域及び(C)の第3核酸領域が互いに塩基対合したステム部分と

(B)の第2核酸領域からなるループ部分

によって構成され、かつ

前記一本鎖核酸断片は、

一以上のステム構造及び一以上のループ構造を有するDNAアプタマーを含む、

前記核酸分子。

【請求項 2】

前記第 1 核酸領域がg又はcの塩基配列からなる、請求項 1 に記載の核酸分子。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の核酸分子を有効成分として含む医薬組成物。

【請求項 4】

製薬上許容可能な担体を含む、請求項 3 に記載の医薬組成物。